

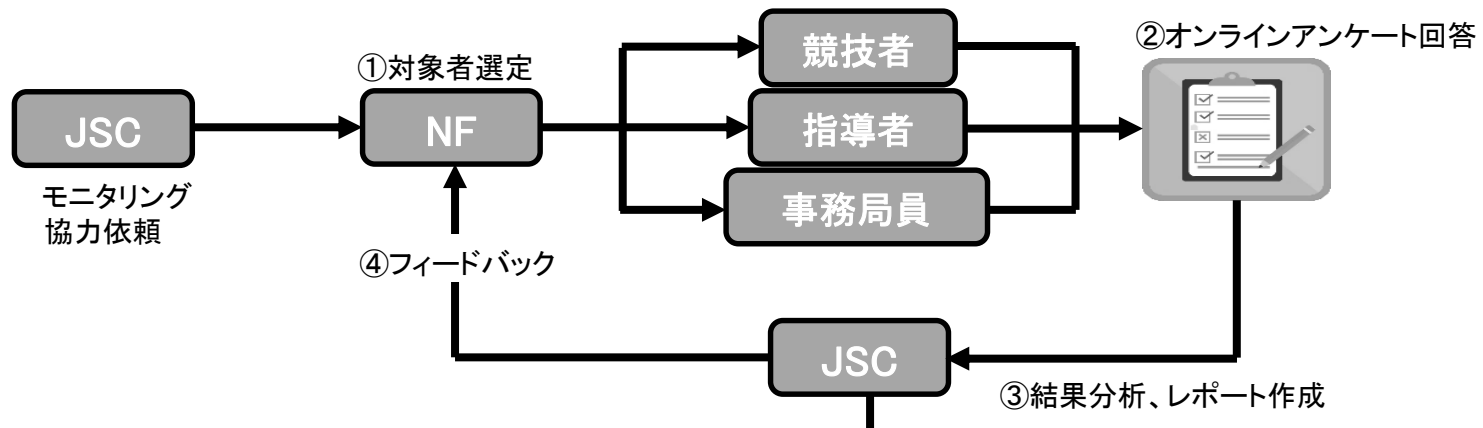
中央競技団体のモニタリングについて

独立行政法人日本スポーツ振興センター

NFコンプライアンス状況のモニタリングについて

「スポーツ・インテグリティの確保に向けたアクションプラン」
1. (5) 中央競技団体に対するモニタリングの実施

- 2017年度スポーツ庁委託事業において開発した「スポーツ・コンプライアンス評価指標」を活用し、2018年度より中央競技団体のモニタリングを実施。
- 競技者、指導者、事務局員のコンプライアンスに関する状況をモニタリングすることで、各団体におけるコンプライアンス違反発生を未然に防ぐことに貢献する。



対象者	サンプル	実施年月	2018年9月	種別	カテゴリ	平均点	シグナル
Q1	能力	能力の状況	85.7	●			
Q2			能力に「つながり」がある状況・質問票	85.5	●		
Q3			Q2が「yes」→それが取られる場面	-	-		
Q4	パフォーマンス	能力は「落ち」方ないという考え方・質問票	82.4	●			
Q5			パフォーマンス不調によるプレッシャー・イライラからの能力に「つながり」がある状況・質問票	88.7	●		
Q6			パフォーマンスの状況	85.0	●		
Q7	ハラスメント	ハラスメントに「つながり」がある状況・質問票	78.4	●			
Q8			Q7が「yes」→それが取られる場面	-	-		
Q9			真性の競技者、指導者、関係者が二人きりになる状況	70.1	●		
Q10	ドーピング	ドーピング検出違反行為の状況	85.0	●			
Q11			記録を伸ばすためには手段を選ばず使えば良いという質問票	90.0	●		
Q12	反社等	反社会的勢力との接触等	100.0	●			
Q13			社会的なルールやモラル等に反する行動が許される状況・文化	85.1	●		

「スポーツ・コンプライアンス評価指標」を用いた 中央競技団体モニタリング実績 (2018～2019年度)

実施団体数	8団体 * 内訳 ・オリンピック競技団体 = 6(個人競技4、団体競技2) ・パラリンピック競技団体 = 2(個人競技1、団体競技1)
実施回数	競技者 = 10回 指導者 = 10回 事務局員 = 11回
対象人数(延べ人数)	競技者 = 627名(アンケート回収率:74.1%) 指導者 = 148名(アンケート回収率:85.1%) 事務局員 = 150名(アンケート回収率:75.3%)

対象団体の選定基準

- 1) 夏季オリンピック・パラリンピック競技のNFであること
- 2) 個人競技と団体競技をそれぞれ選定すること
- 3) JSCからの助成金交付額*
- 4) 競技成績(メダル・ポテンシャル・アスリートの数)*

* 2018年9月時点の数値

モニタリング・アンケート(競技者・指導者用)結果(サンプル)

	枠組み	カテゴリ	基準	平均点	シグナル
Q1	暴力	暴力の状況	A	86.7	
Q2		暴力につながりそうな状況・雰囲気	B	78.0	
Q3		Q2がyes→それが見られる場面		-	-
Q4		暴力は致し方ないという考え方・雰囲気	B	81.4	
Q5		パフォーマンス不調によるプレッシャー・イライラからの暴力につながりそうな雰囲気	B	79.5	
Q6	ハラスメント	ハラスメントの状況	A	84.6	
Q7		ハラスメントにつながりそうな状況・雰囲気	B	74.0	
Q8		Q7がyes→それが見られる場面		-	-
Q9		異性の競技者、指導者、関係者が二人きりになる状況	B	74.8	
Q10	ドーピング	ドーピング規則違反行為の状況	A	97.8	
Q11		記録を伸ばすためには手段を選ばなくても良いという雰囲気	B	94.0	
Q12	反社等	反社会的勢力との接触等	A	100.0	
Q13		社会的なルールやモラル等に反する行動が許される状況・文化	B	87.7	

リスク基準	
A基準	
平均点の範囲	リスク度
100	低
80-99	中
0-79	高
B基準	
平均点の範囲	リスク度
80-100	低
60-79	中
0-59	高

モニタリング・アンケート(事務局員用)結果(サンプル)

	枠組み	カテゴリ	基準	平均点	シグナル
Q1	事務局業務	業務量	A	73.3	
Q2		慣行の優先	B	40.2	
Q3		規程等に反した事務処理	B	81.3	
Q4		無理な事務処理要求が許容される状況・文化	B	82.2	
Q5		倫理規程・サービス規程等の理解	B	40.0	
Q6	ハラスメント	ハラスメントの状況	A	86.7	
Q7		競技現場におけるハラスメント・暴力に繋がる状況・雰囲気	B	88.8	
Q8		Q7がyes→それが見られる場面		-	-
Q9		事務局内におけるハラスメント・暴力に繋がる状況・雰囲気	B	93.3	
Q10		Q9がyes→それが見られる場面		-	-
Q11	反社等	反社会的勢力との接触状況	A	100.0	

リスク基準	
A基準	
平均点の範囲	リスク度
100	低
80-99	中
0-79	高
B基準	
平均点の範囲	リスク度
80-100	低
60-79	中
0-59	高

2020年度の方針

- **コンプライアンスに関するモニタリング**
 - ー 対象団体を再設定し、中央競技団体のモニタリングを継続する。
 - ー モニタリングを通して特定される組織課題の改善を支援する。
- **ガバナンスに関するモニタリング**
 - ー 「コーポレートガバナンス・コード」における取締役会の実効性評価を参考に、統括団体が行う適合性審査を通過した中央競技団体を対象に、ガバナンスに関するモニタリングを実施する。
 - ー 2020年度は指標開発を進め、試行する。